



2.リビングとデッキに一体感をもたらすフルオープンサッシ。空気層12mmの複層ガラスを用い、窓に近寄っても体感温度はほとんど変わらない



6.南面の庇の奥行きは約90cm。敷地ならではの日当たりを考慮し、夏は日の高い時間の直射日光を遮り、冬は採光を妨げないサイズに設定した

5.吹抜けでつながる2階の居室も、1階の床暖房で暖まる。上下にあまり温度差のない室温となるため、シーリングファンは取り付けなかった



4.蓄熱式の床暖房は表面が熱くならず、ほんのり暖か。むくのパーチ材の心地よさとあいまって、床に座ったり、寝転がったり

3.対面式のキッチンは勝手口と小窓を備え、通気がよく湿気がこもらない。料理好きの妻の希望でカウンターはゆとりの3m幅に



「今年わが家に冬が来ませんでした」と笑う妻。新居で過ごしたはじめての寒い季節、玄関口に薄着で現れ、訪問客をびっくりさせることも多かったとか。「エコのご時世にいいのかしらと思うけれど、とくに日中は暖かくて」。

もちろん必要以上に室温を上げていたわけではなく、高气密・高断熱性の家の証である。

Tさんは以前同じ市内のマンションに住んでいたが、1階ということもあり、冬の結露と寒さにずいぶん悩まされた。苦い経験を踏まえ、夫は何冊も住宅関係の本を読んだ末に外張り断熱を希望した。「次世代省エネ基準にして快適な家にしたかったので、断熱材も高性能のものを選びました」と夫。

その効果を活かし、さらに快適性を高めているのが、蓄熱式の床暖房だ。表面温度は低めだが、輻射熱で全体を暖めてくれるため、どこにいても日だまりに包まれているよう。しかも、深夜電力を活用して蓄熱し、日中に放熱し続ける仕組みなので、ランニングコストも抑えることができる。

また、ほとんどの空間が二方向に開口部を設け、採光、通風が良く、これから迎える暑い季節も爽やかに過ごせる。「真夏でも真冬でも、仕事から帰るとこの家の心地よさを実感します」と夫。休日はずいぶん出かけるよりも家族で集こもりを決め込んでしまおうという。



8. 各居室、洗面コーナー、階段など、家族の動線が交わる2階ホール。「吹抜けを通して、つねにお互いの気配が伝わってきます」と妻



9. いつも全面の引き戸と吹抜け側の扉を開けて、LDKとつながっている子ども部屋。南北に配置した窓を風が通り抜けるため、夏もエアコン要らずで快適なのだそう



11. バスコートを眺める開放的な窓は、浴室の換気を助ける役目も果たす。水まわりにもすべて床暖房が入っており、真冬も快適に入浴できる



7. クロゼット兼着替室は、水まわりの隣に配置した。洗面室で洗濯をして、バスコートで干した後はすぐにしまえる、コンパクトで使いやすい家事動線となっている



10. 防音、遮光などに優れ、120インチのスクリーンと7.1チャンネルの本格的なシアタールームで、SF映画や音楽などの趣味を堪能する夫

まだある! T邸の快適ポイント

POINT

壁内の通気で快適に。屋根からの輻射熱も遮断

採用したのは、外張り断熱通気工法。外装材と断熱材の間に空気層をつくり、外壁下から軒下に向けて自然と空気が流れる仕組みだ。夏場は壁の中の空気が日射によって暖められ、室温に影響を与えらるものだが、Tさんの家は、空気が流れるので熱気が溜まらない。建築家によれば、通気により壁内の結露も防ぐことができるという。

そのほか、Tさんの家では屋根にも断熱材を入れているため、夏に直射日光の輻射熱によって、2階が暑くなることもない。玄関扉は造作だが、熱の逃げ道を作らないよう、やはり断熱材を加えた。

また、寒冷地ではないためサッシは標準的なものになっているが、ツバと言われる部分がプラスチックでできているものを採用。金属より結露しにくく、結露した場合でも、水が外に流れて内装材を汚さないつくりとなっている。

取材後記

暑い、寒いを自覚させず
リカバリもすばや

取材当日の外気温は、日中でも少々肌寒い12℃。一方、室内は、心持ち暖かく感じる21℃だった。撮影のためLDKの窓をしばらく全開にしても、間もなく家中に自然と暖かさが戻っていた。

DATA

敷地面積	430.64㎡ (130.3坪)
延床面積	151.58㎡ (45.8坪)
	1階85.43㎡+2階62.84㎡+屋階3.31㎡
構造・工法	木造軸組工法
用途地域	第一種住居地域
建ぺい率	60%
容積率	200%
契約	2008年8月
竣工	2009年4月
家族構成	夫48歳+妻45歳+長男11歳
設計	設計事務所アーキブレイス

主な設備機器・建材

システムキッチン	TOTO
システムバス	TOTO
洗面化粧台	TOTO
便器	TOTO
サッシ	トステム
屋根材	日新製鋼(月星GLがら)
外壁材	ウベボード(UBボード12)

本体工事費

防水工事	46万2000円
仮設工事	37万8000円
基礎工事(コンクリート工事・鉄筋工事含む)	151万2000円
木工事	841万500円
屋根・板金工事	124万3200円
外壁工事	176万6730円
金属製建具工事	288万7500円
木製建具工事	124万7500円
左官工事	8万4000円
石・タイル工事	14万1750円
塗装工事	82万9500円
内装工事	84万1000円
金物工事	53万6340円
雑工事	10万4900円
電気工事(屋外電気工事含む)	196万4500円
給排水設備工事(UB、キッチン、便器等、屋外給排水工事含む)	457万6000円
運搬・諸経費	232万8900円

合計 2931万4320円

坪単価 (3.3㎡当たり単価) 約64万円

付帯工事費・諸費用

造作家具工事	149万3100円
冷暖房・空調工事	65万1000円
カーテン工事	60万6570円
照明器具取付工事	48万5100円
床暖房設備工事(サーマスラブ)	102万3750円
給湯器設備工事	64万8270円
外構工事	205万620円
設計・監理料	420万円
浄化槽	33万6000円

合計 1149万4410円

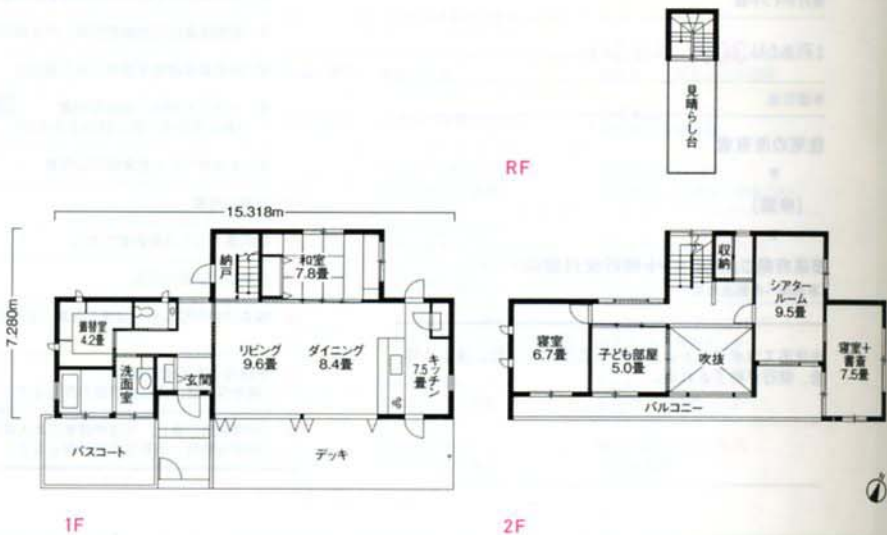
費用合計 4080万8730円



12.断熱材は薄くても高性能を発揮できる素材を使用。外装材はサイディング。13.360度のパノラマを楽しめる屋上の見晴らし台。「風呂上がりの1杯が最高に気持ちいい」と夫。夏は花火大会の特等席に



14.造作の玄関ドアにも断熱を施した。右手に靴入れとクロークを兼ねたゆとりのある収納を設け、シンプルな空間をいつもすっきりと保っている。15.玄関ホールの採光はガラスブロックで確保。右に進むとLDK、左に進むと水まわりにと分けることで、生活動線を短くしている



「耐震・耐久 長く暮らす」 「夏涼しく 冬暖かく」 の事例レポートも見て、理想の家づくり目指し、ガンパロウ!



9.いなかける

11.水ま

に自然と暖かさが戻っていた。